

みんな がんばった 運動会

《かけっこ》 練習も本番も全力で！！

“1位になりたい”という気持ちで走りながらも、1位になれなくても、同じ組の友だちが勝ったら喜ぶ姿があり、かけっこでも仲間意識を持っていた。



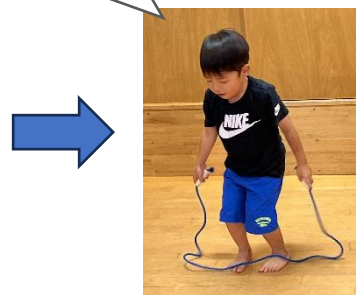
《親子競技》 夏に大盛り上がりだったパンクツキングをテーマに、どんな内容にするか相談しながら考えました。

楽しく取り組んでいる大縄やボールを競技に取り入れて頑張りたい

と、練習を始めましたが...

やっぱり、縄跳びにしたい！

との声があり、再度話し合っ変更したところでした。



当日は、お家の方と一緒に楽しみ、笑顔がたくさん見られてよかったです。

《キッズソーラン》 難しいけど、できると楽しい！

動きを覚えると、「ドッコイショードッコイショー」の掛け声を大きな声で言ったり、腰を低く落として踊ったり...本番は少し緊張していたかな？と思っていましたが、写真を見返すと、笑顔で楽しんで踊っていましたね！



《玉入れ》 勝つ喜び、負ける悔しさを1番実感した競技となりました。

勝つために作戦会議。みんな真剣な表情です！



チェックリダンスは、いつも楽しそうでした！

紅白に分かれての横断幕製作では、どうやって作るか、どんな言葉にしたいかを話し合った際、ひまわり組さんが活発に意見を出す姿がありました。自分たちで決めた方法で、クラスの枠をこえて、みんなで協力して作ることの楽しさも経験できました。



なわとびブームはまだまだ続きそうです！

運動会でなわとびに挑戦した子も、今まではやってみたことがなかった子も、「なわとびやりたい」と意欲的です。2人跳びや、大縄のようにして跳んでみることも楽しみながら、跳べる回数が増えていくことが嬉しくて、“もっとやってみたい”気持ちを強く感じます。



友だち同士で大縄のようにして11回跳ぶことに成功。一緒に挑戦すると、最高記録を更新するたびに喜びも2倍・3倍です。



運動会を通して、思いきり体を動かす心地よさや、練習をしてできるようになる喜び、友だちと一緒に挑戦してみる楽しさなど、様々なことを経験できた子どもたち。競うことの楽しさにも気づき、泣くほど悔しがったり、喜びを分かち合ったり...友だちと同じ気持ちを共有し、友だちの気持ちにも寄り添っていくことで、心の成長も大きく感じられました。「練習ではできるけど、本番は緊張する」と、練習と本番での違いを感じながらも、一人ひとりが、これまでやってきたことを一生懸命に出し切ろうとする姿も印象的でした。また、頑張ることが楽しさにもつながっていて、「運動会楽しかった」との声がたくさん聞けたことを嬉しく思っています。

運動会へのご参加、温かい声援や当日までの励まし、ありがとうございました！

クラス内で、様々なことを話し合っ決めたり、友だちの前で自分の考えを話す機会を設けてきたことで、自信を持って話せる姿が増えてきたな～と感じています。